

先月の末、ある講習に行きました。育児奮闘中の私にはとても素敵な内容でした。最近はコミュニケーションが取れない人が増えてきているそうです。根本なので社会にでも後を引く問題です。そもそもコミュニケーションの根本になるところはハイハイ時代の一人遊びにあるそうで…

ハイハイ＝目線高さ 30cm ここが子供を育てるためには大事なんだそうです。昔の家は敷居に段差あり、引戸だらけでドアなんてありませんでしたよね。それが子供を育てるという面では優れていたそうです。

ハイハイをする時期の赤ちゃんは好奇心の塊でなんでもしたい。大人に隠れてひとりでしたい（一人遊び）『なんだろう、できた』という達成感、刺激を付けることが脳の発育にはいいのだそうです。できれば自然の中で。30cm目線で可能なら窓越しに庭が見え、葉の影にかたつむりが見える。雨のしずくが落ちそうにゆれている。手を伸ばして触りたいけどまずは扉を動かして、次は敷居の5cmの段差！怖いけど乗り越えてみようかな？よししょ、できた～！！！なんていう状況が一番 刺激的だそうです。すべて壁に囲まれて外が見えないような場所であれば雲が動き、鳥が飛んでいる空がある、なんでもいいんです。同じことが二度起こりにくい自然の中で、30cm 目線の五感でいろんなこと刺激を与え考えさせる。これが根本にあるそうです。



そして大きくなるにつれ親ではない斜めの関係の大人（近所の人や通学路の人、おじさんやおばさん等）とコミュニケーションをとる。大人になってからでも、あそこのおばちゃんにかわいがってもらったという記憶があり、ふとした時に思いとどまり気が引ける人間になるそうです。講師の方も言うておられましたが映画の「オールウェイズ」の世界ですね。

熱弁されていたのが子供には過程を見せておくのが大事だとおっしゃっていました。できあがったものではなく過程。例えばお米を見て、そのお米の奥にスーパーが想像されるのか、田んぼや稲、作ってくれた人の努力が想像されるのか。ただ前に出されたものを食べる食事ではなく、できる過程とできた達成感を思い浮かべながら食べる食事では脳に伝わる刺激が違い大きな差が出てくるそうです。幼少期の体験、経験が将来的に大きな差となり成熟した人間性が変わるそうです。

それに対応できる家、空間、かつ現代の良さ、快適さ。建築に携わる人たちは将来の人間性、コミュニケーション、成長、いろんな任務もになってほしいという熱く、ぐっと考えさせられる講習でした。未来のこどもたちのために何ができるのか、どう現実にするのか、それぞれの家庭にとってベストはなにか、日々考えチャレンジしていきたいと思います。 設計担当：石黒



春の行事【草餅づくり】

我が家の5月の恒例行事・草餅づくりを今年は親子4世代で行ないました。自分たちで摘んできたヨモギで手作りなんです。やわらかい新葉が出る春の味覚です。今年は母、私、娘（長女、次女）そして、新たな助っ人：3歳の孫も加わり4世代5人で作りました。まずは**アンコ班**と**もち班**に分かれてスタートです！

ヨモギは事前にゆでて灰汁抜きして刻んでおきます



僕はアンコをまるめてます。ちょっと味見も！甘くて美味しい



丸くした餡玉を草餅で包んでいきます



包んだらくっつかないようにきな粉をまぶします



もち班は団子粉をこねて、蒸して、刻んだヨモギを混ぜて草餅ベースを作ります。早くしないと冷めちゃうよー



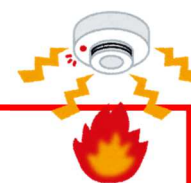
アンコ班はつぶ餡をつくっていきます。焦がさないように注意！アンコが大好きなんです(*^-^*) (笑)

完成です！きな粉と青豆きな粉の2種類で仕上げたらお花みたいになりました。



ご確認ください

住宅火災警報機



平成18年6月に消防法が改正され一般家庭も火災警報機の設置が義務化されてもうじき10年になります。電池の寿命は約10年です。

電池が切れていないかご確認ください。

機種によって電池切れの赤いランプが点灯するものや、音声で知らせるものなどがあります。

警報機は高所に設置されているので安全に配慮してお怪我のないように充分お気をつけください。

【喜来嬉楽まつり】

新しくなったTOTO・YKK・大建工業のコラボショールームをご覧になられましたか？省エネ商品も続々でています。

この機会にご覧ください。

7月3日（日）

10:00～17:00

金沢市鞍月東2-11

TEL：0120-43-1010

石川県庁お向かいです

お気軽に遊びにきてくださいね

お待ちしております。

